

# 生前予約で亡き後の心配を払拭できる 宗教・宗派不問の 新しい納骨スタイル。

自分が死んだ後どんな墓に入るか考えたことがあるだろうか？ 遺す者に世話をかけさせたくないとして生前に墓を決めておく人が増えている。なかでも都心にある宗教宗派不問の個人墓が人気を集めているようだ。



## 宗教法人浄土宗大信寺 之音堂

☎03-3446-9741 (受付時間/9:30~16:30)

FAX/03-3446-9742

所在地/東京都港区三田4-7-20

定休日/無休

<http://www.shiondo.com>

一基一式 20万円

七回忌までの合同供養費・之音堂(納骨堂)内6年間の個別安置・戒名・管理費、さらに総合墓地合祀永代供養費すべて含める。

※より長い期間の納骨堂への安置にも対応している。

東京都港区三田。最寄りりは白金高輪駅という便利な場所に「浄土宗大信寺」はある。都心で問題となつている墓地購入の負担の軽減とともに「遺す者に世話をかけさせたくない」という要望を受け「永代供養個人墓」の生前予約を受け付けている。遺骨が安置されるのは同寺敷地内の屋内納骨堂「之音堂」。中には戒名を記した位牌兼骨壺「浄賽塔」が並ぶ。費用には年中行事の法要をはじめ、一周忌、三回忌、七回忌の合同年忌法要が含まれる。七回忌年まではこの場所ですらわれ、その後更新がなければ総墓に移って永代供養してもらえろという制度だ。宗教や宗派は不問。親族だけで個別の法要を執り行うことも可能なので、その時の状況に応じて決めればいいだろう。申し出ればいつでもお参りができる礼拝堂は落ちついた佇まい。契約者の手を模した脇手を持つ千手観音像が祀られ厳肅な雰囲気。時代の要望に応えた新しい納骨スタイルは故人との絆をより一層保ち続けてくれるに違いない。

(ライター) 林原りか